

日曜日は教会に来る日だ、礼拝が行われる日だと思っている人は、いま、教会に来てい  
る人の中には多いかと思います。しかし、なぜ、クリスチャンは、日曜日に教会に来なけ  
ればならないのでしょうか？

子どもと親のカテキズムでは、最初にこのように問答します。

問45 礼拝に集まるのは、どうして週の初めの日曜日なのですか。

答 その日にイエスさまが復活されたからです。神さまにまねかれ、毎週この日に集  
まることによって、今も復活のイエスさまが聖霊において私たちと共にいてくださる  
ことを確信させていただきます。

順序は逆になりますが、最初に、神さまがみんなを礼拝に招いてくださっているのだと  
いうことをお覚えいただきたいと思います。7日毎に、教会に来て、神さまを礼拝しなけ  
れば、私たちは神さまを忘れてしまいます。そして、罪の故に死に、滅びの道を歩んでし  
まいます。

そうではなく、イエスさまが日曜日の朝に、十字架の死から復活してくださり、イエス  
さまを救い主として信じる時、あなたもイエスさまのように復活の体が与えられて天国  
で生き続けることを約束してくださっています。

だからこそ私たちは、イエスさまの十字架によって救われて、神のこどもとされている  
ことを忘れないために、毎週、礼拝に集うのです。

問46 教会の礼拝で、私たちは何をしますか。

答 教会の礼拝で、私たちは神さまとの交わり、神さまをあがめ、神さまを喜び、賛  
美します。聖書朗読と説教をきき、聖礼典をおいわいします。また、お祈りをし、賛  
美歌を歌い、信仰を告白し、献金をささげて教会の働きに仕えます。

ヨハネの手紙一1章

3a わたしたちが見、また聞いたことを、あなたがたにも伝えるのは、あなたがたもわた  
したちとの交わりを持つようになるためです。

礼拝の中で一番大切なことは、聖書のメッセージを聴くことであり、聖餐式に与ること  
です。今日も聖餐式が準備されていますが、「イエスさまが救い主です」と告白すること  
により、みんなも、この聖餐式に参加できる日をお待ちしています。

説教と聖餐式により、イエスさまの十字架の死と復活によって、私たちが神さまの子ど  
も、クリスチャンになったのだということを、繰り返し繰り返し確認します。

お祈りします。神さま、イエスさまの十字架の死と復活により、私たちも、神さまの  
子どもとして復活して、天国が約束されていますことに感謝します。

また、今日も私たちが礼拝へと招いてくださり、神さまが救い主であり、今も私たちと  
一緒にいてくださっていることをお語りくださりありがとうございます。どうか、これか  
ら私たちが神さまを信じて、神さまの子どもとして歩んで行くことができるようにして  
ください。このお祈り、イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン